

# 電話応対技能検定(もしもし検定)3級受検講座のご案内

電話応対技能検定(もしもし検定)3級受検講座を**オンライン(Zoom)**で開催いたします。  
電話応対技能検定は企業内における電話応対のエキスパート育成を目指し、マニュアルをこえた電話  
応対教育により、しっかりと相手の話を聴く力、的確に判断し決断できる力、明快な説明力、思いやりと  
優しさ、そして美しい生きた日本語を話せる力、それらの能力を備えた人材育成の検定制度です。  
電話応対だけでなく、ビジネスマナーや話し方・聴き方など広範囲の知識を習得できるなど、社員教育に  
役立つものと存じますので、有料ではございますが是非ご活用くださいますよう、ご案内申し上げます。



1. 講座名 電話応対技能検定(もしもし検定)3級オンライン受検講座  
※3級検定試験を受検する場合、受講が必須です。
2. 日時 ■6月20日(月)~21日(火) 9:00~17:30  
※電話応対技能検定4級を取得されている方は1日目みの受講で受検  
可能ですが、今後のステップアップに向け、2日目の受講もお勧めします。  
なお、4級合格者が3級を受検する際の筆記試験免除並びに講習免除については  
別紙を参照願います。
3. 主な研修内容  
<1日目> 企業人としての心構え、教養ある社会人として欠かせない人格的マナー話し言葉、  
聴くこと・話すこと・気遣うこと、電話応対の基礎、電話の受け方かけ方、取り次ぎ、伝言  
<2日目> 敬語と言葉遣いの基本、電話と対面コミュニケーションの違い、  
様々なコミュニケーションツールと電話メディアの特徴、発声・発音の基本、  
個人情報保護法(概要)、電話応対の実践(ロールプレイング等)
4. 受講料 一般29,700円、ユーザ協会会員26,400円  
(税込) ※電話応対技能検定4級を取得されている方の受講料は、  
一般16,500円、ユーザ協会会員13,200円  
2日目の受講を希望される方はお申し出いただくと2日目の受講料は無料で受講いただけます。  
\*申込期日を過ぎてキャンセルの場合は、テキスト代金をご負担いただきます。
5. 申込方法 **6月10日(金)までに**、別紙申込書にて、メール(hiro01@jtua.or.jp)でお申込ください。
6. その他 受講申込が若干名の場合は講座を中止する場合があります。  
今年度の広島支部が実施する3級検定試験は、7月6日(水)【広島会場】、  
11月2日(水)【福山会場】の予定です。



自学自習ツールとしてご活用ください

## 電話応対技能検定(もしもし検定)3・4級公式問題集<第5版>

試験の実施団体が責任編集した唯一の公式問題集。近年出題された重要問題を収録。

定価1,760円(税込) A5判 並製280ページ

※2021年12月発売

<https://www.jtua.or.jp/publishing/>

締切 6月10日(金) メール(hiro01@jtua.or.jp)

※電話応対技能検定4級を取得の方は、お名前の下に「4級の認定番号」を記載ください。

協会名 (いずれかに○)	一般 ・ ユーザ協会会員( ) 協会)	
事業所名・住所	事業所名(個人で申し込みの方は記入不要)	
	住所 〒	
参加者名	ふりがな	メールアドレス
	4級認定番号 (取得の方)	
	ふりがな	メールアドレス
	4級認定番号 (取得の方)	
	ふりがな	メールアドレス
	4級認定番号 (取得の方)	
受講希望日 (4級取得の方)	2日とも ・ 1日目のみ	
連絡責任者	ふりがな	TEL ( ) -
受講料のお支払 (請求書による振込)	送付メールアドレス	
	●送付方法 : 郵送 ・ メール【 】	
	●枚数(受講者が複数の場合に記入) : 1枚合算 ・ 受講者数分	
	●宛名【 】	

※記載いただいた個人情報(当協会の定款に基づく事業目的以外)には使用致しません。

- ・もしもし検定3級を受験するためには、本研修(2日間)を受講することが必須条件です。
  - ・電話応対技能検定4級取得の方は、1日目のみの受講で受検可能です。
- なお、2日目の受講を希望される場合は、無料で受講いただけます。

### 4級合格者が3級を受検する際の筆記試験免除並びに講習免除について

#### ■筆記試験免除について

「4級の合格書」を保持している者は、合格日より2年以内に3級を受講・受検出来る。

この場合、3級の筆記試験は免除される。

但し、2年を経過いたしますと、4級合格者であっても、新規3級受検者と同様、筆記試験と実技試験を受検して頂きます。

#### ■講習免除について

4級資格保持者には、次により授業科目を免除する。

4級の資格保持者は「電話応対技能検定」3級に必要な科目15時間以上の内、7時間以上の項目の補習を受けることにより3級資格の試験を受検することが出来る。

但し、2年を経過いたしますと「電話応対技能検定」3級に必要な科目15時間以上の講習が必要となります。